

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和4年第52週、令和5年第1週の発生動向

トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告は、第52週が15,745例、第1週が20,608例あり、1週当たりの報告数としては2022年第33週の19,975例を超え過去最多となった。また、2022年の累積報告数は258,033例、2023年の累積報告数は20,608例となった。※詳細は宮崎県新型コロナウイルス感染症特設サイトを御覧ください。

・インフルエンザ(定点把握対象の疾患)

第1週(1/2~1/8)の定点当たりの報告数が12.4と、今シーズン初めて流行注意報レベル基準値(10)を超えた。定点当たりの報告数が「10」を超えるのは令和2年第6週(10.4)以来である。詳細後述。

全数報告の感染症(1週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核2例。

3類感染症：報告なし。4類感染症：つつが虫病9例。

5類感染症：クロイツフェルト・ヤコブ病1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、侵襲性肺炎球菌感染症2例、梅毒5例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	高鍋	80歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱、呼吸困難
		日向	80歳代	女	結核性胸膜炎	咳、発熱、呼吸困難
4類	つつが虫病	宮崎市	50歳代	男	—	頭痛、発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発疹
			70歳代	男	—	頭痛、刺し口、発疹
			80歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹
			80歳代	女	—	頭痛、発熱、刺し口、発疹
		都城	80歳代	男	—	頭痛、発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発疹、腹痛、全身倦怠感
		日南	70歳代	女	—	発熱、発疹
		小林	70歳代	男	—	発熱、刺し口
			80歳代	女	—	発熱、刺し口、発疹
高鍋	70歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹、食欲不振		
5類	クロイツフェルト・ヤコブ病	都城	70歳代	男	古典型クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD) 診断の確実度：ほぼ確実	進行性認知症、ミオクローヌス、錐体路症状、錐体外路症状、無動性無言状態、記憶障害、精神・知能障害、筋強剛
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	宮崎市	60歳代	女	—	ショック、肝不全、腎不全、中枢神経症状
	侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	80歳代	男	—	発熱、肺炎
		延岡	80歳代	女	—	発熱、意識障害
	梅毒	宮崎市	20歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	初期硬結
			30歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性パラ疹、丘疹性梅毒疹
			30歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	硬性下疳、鼠径部リンパ節腫脹
		都城	20歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		40歳代	男	早期顕症梅毒Ⅱ期	扁平コンジローマ	

□ 定点把握の対象となる5類感染症

● 第52週

・定点医療機関からの報告総数は418人(定点当たり10.3)で、前週比95%とほぼ横ばいであった(年未年始含む)。なお、前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザで、減少した主な疾患はRSウイルス感染症とヘルパンギーナであった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【インフルエンザ】

報告数は191人(3.3)で、前週比347%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(12.7)の約0.3倍であった。延岡(10.4)、日南(7.4)保健所からの報告が多く、年齢群別は10歳未満が全体の約4割を占めた。

● 第1週

・定点医療機関からの報告総数は937人(定点当たり19.2)で、前週(年未年始含む)比187%と増加した(年始含む)。なお、前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザ、咽頭結膜熱及びA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は手足口病であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【インフルエンザ】

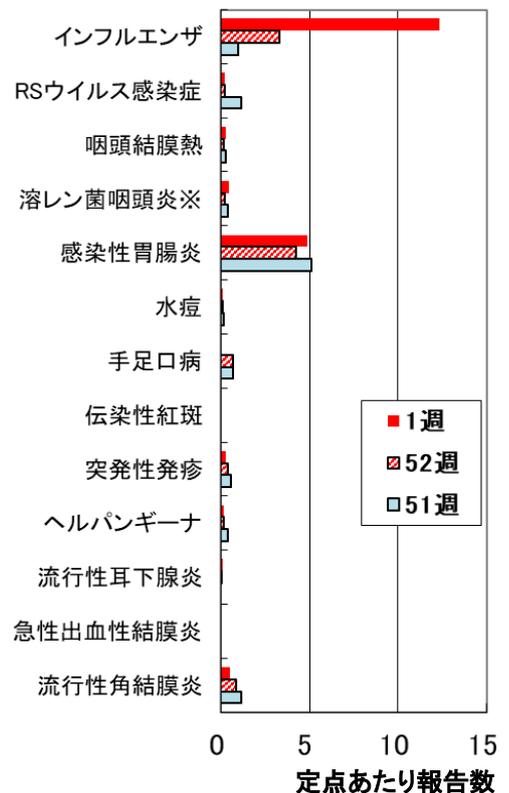
報告数は705人(12.4)で、前週比376%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(17.5)の約0.7倍であった。延岡(24.0)、中央(17.0)、高鍋(16.5)保健所からの報告が多く、年齢群別は別グラフに示す。

【感染性胃腸炎】

報告数は175人(4.9)で、前週比115%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(7.9)の約0.6倍であった。中央(13.0)、高鍋(6.8)、小林(6.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から3歳が全体の約半数を占めた。

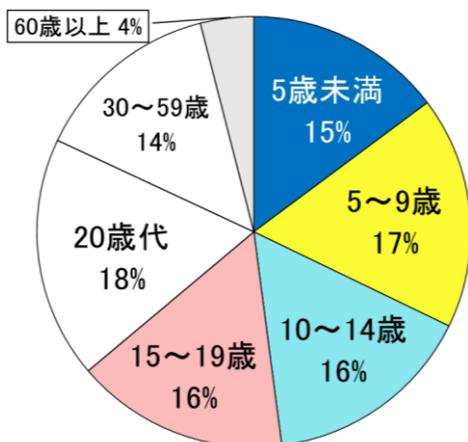
* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

《3週間の推移》

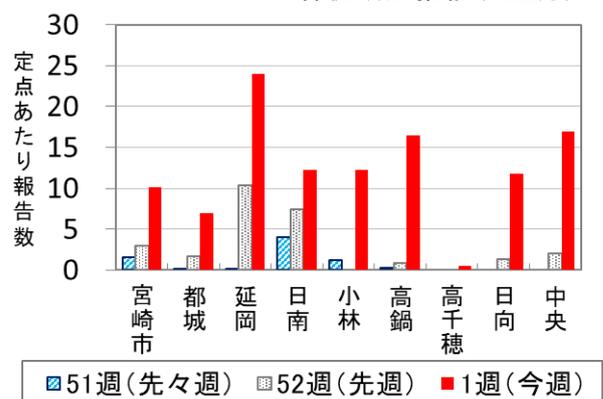


※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

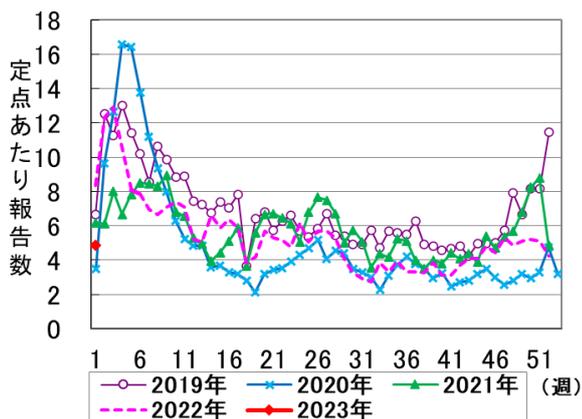
インフルエンザ年齢群別グラフ(第1週)



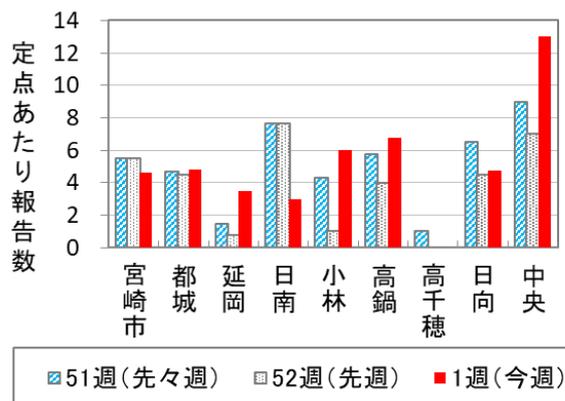
インフルエンザ 保健所別推移(3週分)



感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ なし

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	52週	1週
宮崎市	なし	インフルエンザ(10.1)
都城	なし	なし
延岡	インフルエンザ(10.4)	インフルエンザ(24.0)
日南	なし	インフルエンザ(12.2)
小林	なし	インフルエンザ(12.3)
高鍋	なし	インフルエンザ(16.5)
高千穂	なし	なし
日向	なし	インフルエンザ(11.8)
中央	水痘(2.0)	インフルエンザ(17.0)、水痘(1.0)

* 流行警報レベル開始基準値*
・水痘(2)

* 流行注意報レベル基準値*
・インフルエンザ(10)
・水痘(1)

□病原体検出情報 (衛生環境研究所微生物部 令和5年1月9日までに検出)

★細菌 なし

★ウイルス なし

🇯🇵 全国 2022 年第 51 週、第 52 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

● 第 51 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	197 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	45 例	腸チフス	1 例
	E型肝炎	9 例	A型肝炎	2 例	サル痘	1 例
	つつが虫病	31 例	デング熱	2 例	マラリア	1 例
4類感染症	レジオネラ症	17 例				
	アメーバ赤痢	8 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	23 例
	急性脳炎	6 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9 例
	後天性免疫不全症候群	11 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	11 例	侵襲性肺炎球菌感染症	24 例
	水痘(入院例)	2 例	梅毒	169 例	播種性クリプトコックス症	1 例
5類感染症	百日咳	4 例	風しん	1 例		

● 第 52 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	157 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	21 例				
4類感染症	E型肝炎	6 例	回帰熱	2 例	つつが虫病	20 例
	デング熱	1 例	レジオネラ症	20 例	レプトスピラ症	1 例
5類感染症	アメーバ赤痢	9 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	21 例
	急性弛緩性麻痺	1 例	急性脳炎	3 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	12 例	後天性免疫不全症候群	8 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	18 例	水痘(入院例)	4 例	梅毒	114 例
	播種性クリプトコックス症	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3 例	百日咳	3 例

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

● 第 51 週

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 116%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患はインフルエンザ、咽頭結膜熱及び感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症、ヘルパンギーナ及び流行性耳下腺炎であった。

インフルエンザの報告数は 6,103 人(1.2)で前週比 234%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(8.1)の約 0.2 倍であった。富山県(4.2)、沖縄県(2.9)、神奈川県(2.8)からの報告が多く、年齢群別では 10 歳未満が全体の約半数を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 17,619 人(5.6)で前週比 113%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(6.7)の約 0.8 倍であった。福井県(15.0)、東京都(10.6)、埼玉県(10.5)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 4 歳が全体の約 6 割を占めた。

● 第 52 週

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 85%と減少した(年末年始含む)。なお、前週と比較して増加した主な疾患はインフルエンザで、減少した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナであった。

インフルエンザの報告数は 9,768 人(2.1)で前週比 165%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(9.4)の約 0.2 倍であった。沖縄県(9.9)、富山県(6.0)、福岡県(4.2)からの報告が多く、年齢群別では 10 歳未満が全体の約 4 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 12,426 人(4.1)で前週比 73%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(5.4)の約 0.8 倍であった。福井県(9.8)、大分県(7.4)、東京都(7.1)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 4 歳が全体の約 6 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2022年 第52週(12月26日～01月01日)

疾病名		第51週	第52週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	55	191	47	17	73	37		5		8	4
	定点当り	0.95	3.29	2.94	1.70	10.43	7.40	0.00	0.83	0.00	1.33	2.00
RSウイルス 感染症	報告数	41	7	1	4			1			1	
	定点当り	1.14	0.19	0.10	0.67	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	10	5	4		1						
	定点当り	0.28	0.14	0.40	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	15	8	2	2		2					2
	定点当り	0.42	0.22	0.20	0.33	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	184	152	55	27	3	23	3	16		18	7
	定点当り	5.11	4.22	5.50	4.50	0.75	7.67	1.00	4.00	0.00	4.50	7.00
水痘	報告数	5	3		1							2
	定点当り	0.14	0.08	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00
手足口病	報告数	25	25	4		11	1			1	8	
	定点当り	0.69	0.69	0.40	0.00	2.75	0.33	0.00	0.00	1.00	2.00	0.00
伝染性紅斑	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	20	15	7	4		1	2			1	
	定点当り	0.56	0.42	0.70	0.67	0.00	0.33	0.67	0.00	0.00	0.25	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	15	6	5		1						
	定点当り	0.42	0.17	0.50	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数		1								1	
	定点当り	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	7	5	5								
	定点当り	1.17	0.83	1.67	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2022年 第1週～52週)

2類感染症	結核	122例(1)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	66例		
4類感染症	E型肝炎	2例	重症熱性血小板減少症候群	10例
	日本紅斑熱	13例	レジオネラ症	5例
5類感染症	アメーバ赤痢	2例	ウイルス性肝炎	6例
	急性弛緩性麻痺	1例	急性脳炎	3例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例(1)
	ジアルジア症	1例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例
	水痘(入院例)	4例	梅毒	112例(2)
	破傷風	5例	百日咳	15例
	新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	258033例(15745)	
			つつが虫病	40例(6)
			レプトスピラ症	3例
			カルバペネム耐性腸内細菌感染症	9例
			クリプトスポリジウム症	2例
			後天性免疫不全症候群	4例
			侵襲性肺炎球菌感染症	10例(2)
			播種性クリプトコックス症	6例

()内は今週届出分、再掲

宮崎県 感染症情報

(70定点医療機関)

2023年 第01週(01月02日～01月08日)

疾病名		第52週	第01週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	191	705	152	70	168	61	49	99	1	71	34
	定点当り	3.29	12.37	10.13	7.00	24.00	12.20	12.25	16.50	0.50	11.83	17.00
RSウイルス 感染症	報告数	7	7	2	3	1					1	
	定点当り	0.19	0.19	0.20	0.50	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	5	9	5	1				1			2
	定点当り	0.14	0.25	0.50	0.17	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	2.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	8	16		5	2	3		2		2	2
	定点当り	0.22	0.44	0.00	0.83	0.50	1.00	0.00	0.50	0.00	0.50	2.00
感染性胃腸炎	報告数	152	175	46	29	14	9	18	27		19	13
	定点当り	4.22	4.86	4.60	4.83	3.50	3.00	6.00	6.75	0.00	4.75	13.00
水痘	報告数	3	3		1						1	1
	定点当り	0.08	0.08	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	1.00
手足口病	報告数	25										
	定点当り	0.69	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	15	10	3	3			3			1	
	定点当り	0.42	0.28	0.30	0.50	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.25	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	6	6	5					1			
	定点当り	0.17	0.17	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	1	3			2					1	
	定点当り	0.03	0.08	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	5	3	3								
	定点当り	0.83	0.50	1.00	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:57、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2023年 第1週)

2類感染症	結核	1例(1)	
4類感染症	つつが虫病	3例(3)	
5類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例(1)	梅毒 3例(3)
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	20608例(20608)	

()内は今週届出分、再掲